



- JR西日本加茂駅から（奈良交通バス）……原山下車
- 原山から金胎寺（徒歩）……………約1時間

京都府環境を守り育てる条例

(平成7年京都府条例第33号～前文抜粋～)

私たち京都府民は、人と自然が共生することのできる歴史と文化の香り高い健全で恵み豊かな環境を保全し、進んで安らぎと潤いのある快適で住みよい環境を創造していくことにより、現在及び将来の府民の健康で文化的な生活の確保に寄与する…



お問い合わせ

京都府環境部自然環境保全課
電話075-414-4706

平成27年4月発行



京都府は、京都府環境を守り育てる条例に基づいて、和束町にある鷺峰山の山頂とその東方斜面を京都府歴史的自然環境保全地域に指定しました。

この地域では、金胎寺の堂塔や由緒ある行場等の歴史的遺産がすぐれた天然林等と一緒にあって歴史的風土が保持されています。

このようなすぐれた歴史的自然環境を府民の財産として守り、育てていきましょう。



金胎寺境内

じょうぶざん
えんのおづね
鷺峰山の山頂付近は、7世紀末頃、役小角によって開創されたと伝えられる金胎寺を中心に山岳靈場の地として、古くから自然が保持されてきました。この山の東方斜面は金胎寺の行場となっており、奇岩怪石が多く、特異な景観を呈しています。

また、境内を東海自然歩道が通っており、歴史と自然の豊かなハイキングコースとして人々に親しまれています。



金胎寺本堂



参道

じゅうぶざん

鷺峰山京都府歴史的自然環境保全地域



●鷺峰山（標高686.7m）

古くは、「空鉢の峰」とも言われ、ここからは、遠く琵琶湖や比叡山も一望できます。



●金胎寺の歴史的遺産

多宝塔は、山頂の宝篋印塔とともに、重要文化財に指定されています。また、境内は史跡に指定されています。

●寺務所

行場に入るには、申し込みが必要です。

約1時間
原山 ← → 金胎寺



自然環境保全監視員が
保全地域の監視や指導を行っています。

面積：27.76ヘクタール

特別地区

野生動植物保護地区

普通地区

町道養治御光滝線

清水谷川

●行場の植生

南面の尾根部では、土壤の発達が悪くアカマツ林となっています。
北面と南面の中腹部は、アカシデ、イロハカエデ、ケヤキ、などを主とする落葉広葉樹林となっています。いずれの林も自然の状態をよく保持しており、周辺の人工林化が進む中で貴重な存在となっています。

行場は修験者の修行の場で、急じゅんな岩場が続きます。
軽い散策のつもりで行場をめぐるのは危険です。

行場めぐり
2時間

●行場

林内の急じゅんな断がいに、平等岩、鐘掛岩、胎内潜りと呼ばれる巨岩が点在しています。

特別地区に指定されている区域では、自然を改変するような行為は、知事の許可がなければできません。

野生動植物保護地区に指定されている区域では、次の11種の植物を採取禁止にしています。

アカガシ・イチヤクソウ・イヌヅナ・イワタバコ・ウラジロガシ・カゴノキ・カヤ・クロウメモドキ・ツルシキミ・ツルマサキ・ヒトツバ

所在地：相楽郡和束町大字原山小字鷺峰山



宝箧印塔



多宝塔